



## マディソンカウンティスクール 2021-22 幼稚園通知表 保護者情報ガイド

保護者および/または保護者

、マディソンカウンティスクールシステムへようこそ！以下に、幼稚園の成績表に記載されている評価尺度と基準の説明を示します。各9週間の終わりに通知表を受け取り 評価 期間のます。導入および評価される基準は、年が経つにつれて構築されます。通知表は9週間に1回自宅に送られるほか、9週間半ばに進捗レポートが届きます。各基準は、アラバマ学習コースに合わせて調整されています。マディソン郡幼稚園の成績表は、3つの主要なセクションに分かれています：1) ELAと数学、2) 手書きと社会科学、3) 社会的感情的学習と行動。これらの各領域の詳細を以下に示し、生徒の学習の進歩を評価するために使用されるパフォーマンススケール、各基準の簡単な説明、および基準が学年度中に評価される時期に関する追加情報を提供します。

### イングリッシュランゲージアーツ(ELA) & 数学

ザランゲージアーツ および 数学の セクションは、次のスケール：

#### 4- 学年レベルの標準終わりを超える 習熟基準の

(学生 示していた習得と理解をまず 幼稚園の終わりまでに期待されるものを超え基準の。生徒は1年生以上のレベルで成績を上げています)

#### 3- 学年末レベルの標準習熟基準を満たしています

(生徒 証明する この学年レベルの標準を満たすために年基準の終わりの習得を)

#### 2 -一部グレードLの端面に適合EVEL標準

(学生の理解に進んでいる、しかし、スキルがされ まだ完全に習得していない)

#### の1- グレードのないのミート端レベル基準

(学生は 初級レベルまたは学年レベル以下の期待で作業しており、が必要です この基準で継続的なサポート)

#### NT-テスト

されていません(この基準はまだ導入または評価されていません)

### 英語言語芸術(ELA)

すべての英語言語芸術の目標は教師の支援なしで、および/またはアラバマリテラシー法で概説されているベンチマーク基準に従って満たされる必要があります。(AL.LA)アラバマ学習コースの標準番号、およびそれがアラバマリテラシー法(AL.LA)で概説されている指定された措置でもあるかどうかは、標準タイトルに続く括弧内にあります。

印刷の概念/読み方：

印刷中の単語がスペースで区切られていることを理解します (RF.K. 1c)

生徒は、文中の単語を間隔を空けて区切るにより、この理解を自分の文章に適用することができます。このスキルはことで、3評価されます<sup>目</sup>目にと4<sup>目</sup>から、生徒の授業の様子を教師が観察し、日記を書く週週9週。

名前を 大文字と小文字に付ける (RF.K. 1d) 大文字と小文字

生徒は、特定の文字が表示されたときに、すべてのを正しく識別します。このスキルは1評価されます<sup>回</sup>目位<sup>・2</sup>、3<sup>位</sup>と4<sup>番</sup>目の9週間を。標準を満たすために=すべての文字

すべての大文字と小文字に流暢に名前を付ける (RF.K. 1d & AL.LA) すべての大文字と小文字

学生は、DIBELSで測定され、アラバマリテラシーで要求されるように、に任意の順序で迅速かつ自動的に名前を付けます。法(AL.LA)このスキルは1評価されます<sup>回</sup>目位<sup>・2</sup>、3<sup>位</sup>と4<sup>番</sup>目の9週間を。基準を満たすために=学年の終わりまでに毎分42-56文字

## 音韻意識

### 韻を踏む単語を認識する(RF.K. 2a)

生徒は、2つの単語が韻を踏むかどうかを認識することができます。このスキルは1評価されます<sup>回目</sup>位・2、3位と4番目の9週間を。

### 韻を踏む単語を作成する(RF.K. 2a)

生徒は韻を踏む単語を作成できるようになります。たとえば、「持っていた」と与えられた場合、生徒は「お父さん」と言うことができます。このスキルは位評価されます、3・<sup>2位</sup>と4番目の9週間を。

### 話し言葉の音節を数える(RF.K. 2b)

生徒は、与えられた単語に含まれる音節の数を知ることができます。たとえば、「コンピュータ」という単語には、コンピュータという3つの音節があります。このスキルは1評価されます<sup>回目</sup>位・2、3位と4番目の9週間を。

### 開始と韻をブレンドする(RF.K. 2c) 韻を踏む

生徒は、開始によって口頭で分割された単語をブレンドし、単語全体にすることができます。たとえば、先生は/p /、/ig /と言ひ、生徒はそれらを組み合わせて「豚」と言います。このスキルは1評価されます<sup>回目</sup>位・2、3位と4番目の9週間を。

### 音を単語に分割する(RF.K. 2d&AL.LA)

生徒は単語を個々の音に分解できます。たとえば、「バット」という単語が与えられた場合、生徒は「/b // a // t /」と言います。このスキルはアラバマリテラシー法(AL.LA)に従ってDIBELSを用いて評価し、第1に報告されます<sup>1</sup>、第2、3<sup>第</sup>および4<sup>第</sup>9週間はカードをレポート。基準を満たすために=学年の終わりまでに毎分44-52音。

### 初期音を分離して生成する(RF.K. 2d)

生徒は最初の音を一言で伝えることができます。たとえば、「豚」という単語が与えられた場合、学生は初期位置(開始/最初の音)として/p /と言う必要があります。このスキルは1評価されます<sup>回目</sup>位・2、3位と4番目の9週間を。

### 最終的な音を分離して生成する(RF.K. 2d)

生徒は最終的な音を一言で伝えることができます。たとえば、「豚」という単語が与えられた場合、生徒は/g /と言う必要がありますとして最終位置(終了/最後の音)。このスキルは位評価されます、3・<sup>2位</sup>と4番目の9週間を。

### 内側の音を分離して生成する(RF.K. 2d)

生徒は伝えることができ内側の音を一言で言えます。たとえば、「豚」という単語が与えられた場合、生徒は内側の位置(中間の音)を表すために/i /と言う必要があります。このスキルは、3評価されます<sup>目</sup>にと4日<sup>目</sup>と週9週。

### 初期音を代用(RF.K. 2e)

生徒に単語が与えられ、単語の1つの音を新しい単語に変更するように求められます。たとえば、帽子の最初の(最初の)音を/p /に変更します。新しい言葉は「パット」です。

初期位置は位評価されます、3・<sup>2位</sup>と4番目の9週間を。

## フォニックス/単語認識

### 文字の最も一般的な音を(RF.K. 3a)

生成する生徒は、特定の1つまたは複数の文字に対して最も一般的な子音または母音を正しく生成します。このスキルは位評価されます、3・<sup>2位</sup>と4番目の9週間を。

### 単語で正しい文字の音を(RF.K. 3a&AL.LA) 正しい文字の音

生成する学生は、アラバマ州の識字法に従ってDIBELSで測定された、特定の単語のを正しく生成します。たとえば、生徒に「犬」という単語が表示された場合、生徒は/d /、/o /、/g /と言います。このスキルは、学校の年間を通して評価し、第1に報告されます<sup>1</sup>、第2、3<sup>第</sup>および4<sup>第</sup>9週間はカードをレポート。基準を満たすために=学年の終わりまでに1分で31-48文字の音が鳴ります。

### 文字の音をブレンドして単語を読む(RF.K. 3a&AL.LA)

生徒は、アラバマ州の識字法に従ってDIBELSで測定された、特定の単語の正しい音を正しく生成します。たとえば、学生に「犬」という単語が表示された場合、彼らは/d /、/o /、/g /と言ひ、それらの音を「犬」という単語にブレンドします。このスキルは、学校の年間を通して評価し、第1に報告されます<sup>1</sup>、第2、3<sup>第</sup>および4<sup>第</sup>9週間はカードをレポート。基準を満たすために=学年の終わりまでに1分でブレンドされた7-12語。

### 単語の読みの流暢さ: 高頻度の単語(RF.K. 3c&AL.LA)

学生は、学年を通して高頻度の単語にさらされます。生徒はこれらの単語を視覚的に、迅速かつ自動的に識別することができます。このスキルは、アラバマリテラシー法に従ってDIBELSで測定されます。このスキルは、学校の年間

を通して評価し、第1に報告されます<sup>1</sup>。第2、3<sup>番</sup> および4<sup>番</sup> 9週間はカードをレポート。基準を満たすために=学年の終わりにまでに1分で10-17語が自動的に読まれます。

## 流暢さの基準

### 学年レベルのテキストを読む (RF.K. 4)

生徒は、幼稚園の学年レベルのテキストを正確かつ流暢に読むことができます。このスキルは、3に評価されます<sup>目</sup>と4日<sup>目</sup>と週9週。基準を満たすために=学年レベルのリーディングパッセージで95%の精度

## ライティングと言語の基準

### 描画、口述、および書き込みの組み合わせを使用してストーリーを伝えます (WK 1)

生徒は、描画、口述、および書き込みの組み合わせを使用して伝えますストーリー。このスキルは、3に評価されます<sup>番</sup>目と4<sup>番</sup>目の、生徒のクラスの仕事と日記の執筆の教師の観察を通して9週間で。

### 大文字と句読点の終了を使用する (LK 2a)

生徒は、文章を書くときに、大文字と小文字の区別と句読点の終了(ピリオドと疑問符)を正しく使用します。このスキルは、3に評価されます<sup>番</sup>目と4<sup>番</sup>目の、生徒のクラスの仕事と日記の執筆の教師の観察を通して9週間で。

### 与えられた音の手紙を書く (LK 2c)

生徒は与えられた音を表す文字を書くことができます。たとえば、音 / b / が与えられた場合、生徒は文字「b」を書きます。このスキルは、3に評価されます<sup>目</sup>と4日<sup>目</sup>と週9週。

### 簡単な単語を音声で綴る (LK 2d)

生徒は文字の音の知識に基づいて単語を綴ります。このスキルは、3に評価されます<sup>番</sup>目と4<sup>番</sup>目の、生徒のクラスの仕事と日記の執筆の教師の観察を通して9週間で。

## 数学

すべての数学の目的は、教師の支援なしで達成する必要があります。すべての措置は、新しいアラバマ数学コースのと整理しています Study。標準番号は、標準タイトルに続く括弧内にあります。

## カウントの基礎

### 1で100 (K.FC. 1) 指示

まで数えます生徒は、教師からのなしに100まで数えることができます。学生は学年を通してこれに取り組みます。このスキルは評価されます 1<sup>回</sup>目位<sup>・2</sup>、3<sup>位</sup>と4<sup>番</sup>目の 9週間を。3 =エラーやサポートなしで100までカウントします。

### 10秒で100 (K.FC. 1)

まで数える生徒は10秒で100まで数えることができます。生徒は10から始まり、教師の指示なしに100まで数えます。このスキルはされます 位評価、3<sup>・2</sup>位と4<sup>番</sup>目の 9週間を。

### 任意の数から先にカウント (K.FC. 2) ずつ

生徒は、0から99までの任意の数から始めて、1数えて100まで数えることができます。このスキルは3で評価されます。番目と4番目の 9週間。

### 0から20までの数字を書く (K.FC. 3)

生徒は0から20までのすべての数字を正しく形成します。このスキルは1に評価されます<sup>回</sup>目位<sup>・2</sup>、3<sup>位</sup>と4<sup>番</sup>目の 9週間を。3 =プロンプトやサポートなしで、0~20を順番に独立して書き込みます。

### オブジェクトで0-20を (K.FC. 3)

表す生徒は、書かれた数字を与えられたときに0-20の量を表します。このスキルは1に評価されます<sup>回</sup>目位<sup>・2</sup>、3<sup>位</sup>と4<sup>番</sup>目の 9週間を。

### 「いくつ？」と答えるために数えます。(K.FC. 5)

生徒は最大20個のオブジェクトのコレクションを配置され 線、長方形の配列、た または、円に、a)b)カウントしを使用してカウント分散構成で10個以下のオブジェクトすることができます。C)任意の数字0-20.Thisスキルがと一致するオブジェクトの数を描きます 2に評価される番目、3番目、及び4に<sup>目</sup>の 9週。3 =教師からのプロンプトやサポートなしで、これらのスキルのそれぞれを実行できること。

オブジェクトのグループを別のオブジェクトのグループよりも大きい、小さい、または等しいものとして識別します( **K.FC. 6**)

生徒は、2セットのオブジェクトを比較し、正しい語彙を使用して各グループを正確に識別するときに、より大きい、より小さい、または等しいの理解を示します。このスキルは、3評価されます<sup>目目</sup>と4日<sup>目</sup>と週9週。

**10**までの2つの書かれた数字を比較します( **K.FC. 7**)

生徒は、より大きい、より小さい、または等しい語彙を使用して2つの数値を比較できるようになります。このスキルは、3評価されます<sup>目目</sup>と4日<sup>目</sup>と週9週。

操作と代数は、考える

オブジェクト/図面を用いて**10**以内解きほかの単語の問題を( **K.OAT**を。9)

学生は解決することができるようになりますが 追加の 10の学生の合計以内に単語の問題を解決するために使用する画像やオブジェクトに許可されます問題。このスキルは位評価されます、3、<sup>2</sup>位と4番目の9週間を。

オブジェクト/図面を使用して**10**以内の減算します 文章題( **K.OAT**。9)

を解決生徒は10の範囲内で減算問題を解決できます。生徒は問題を解決するために写真またはオブジェクトを使用できます。このスキルは、3評価されます<sup>目目</sup>と4日<sup>目</sup>と週9週。

**10**以下の数を複数の方法でペアに分解する( **K.OAT**。10)

生徒は、10以内の数値をペアに分解することができます。(例:  $5 = 2 + 3$ および $5 = 4 + 1$ )。このスキルは、3評価されます<sup>目目</sup>と4日<sup>目</sup>と週9週。

**10**( **K.OAT**。11) 作るために2つの数値を使用してください

学生は、その合計10です。このスキルは3評価される2つの数値を識別することができるようになります<sup>番目</sup>と4番目の9週間を。

オブジェクトなしで**5**以内に流暢に追加( **K.OAT**。12)

生徒はを解くことができ 足し算の 合計5以内で問題ます。このスキルは、評価されます 3<sup>目目</sup>と4日<sup>目</sup>と週9週。

オブジェクトなしで**5**以内で流暢に減算します( **K.OAT**。12)

生徒は、5の範囲内で引き算の問題を解くことができます。このスキルは、評価されます 3<sup>目目</sup>と4日<sup>目</sup>と週9週。

パターン( **K.OAT**。13)

生徒は、単純なパターンを複製して拡張することができます。このスキルは1評価されます<sup>回目</sup>位、<sup>2</sup>、3位と4番目の9週間を。

数値と操作

具体的なオブジェクトを使用している合成および分解する番号**11-19** ( **K.ON**。14)

生徒は 具体的なオブジェクトや図面を使用して、これらの数字が10個以上の1セットで構成されていることを理解し、場所の価値を理解するための基礎を築きます。このスキルは、評価されます 3<sup>目目</sup>と4日<sup>目</sup>と週9週。(たとえば、13は10と3の1つのグループです)

データ分析

オブジェクトを特定のカテゴリに分類および並べ替えます( **K.DA**。15)

学生は、オブジェクトを特定のカテゴリに分類し、ベン図を使用して各カテゴリのオブジェクトをカウントできます。、絵文字、およびはい-実際のオブジェクトと絵の表現を使用したいいいえのグラフ。このスキルは1評価されます<sup>回目</sup>位、<sup>2</sup>、3位と4番目の9週間を。

測定

比較し オブジェクトの測定可能な属性をます( **K.MD**。16)

生徒は、測定可能な属性を持つ2つのオブジェクトを比較しを使用してそれらを説明します、より長い、より短い、より高い、より重い、またはより軽いなどの用語。このスキルは位評価されます、3、<sup>2</sup>位と4番目の9週間を。

幾何学は

位置の識別し単語をます( **KG** 18)

形状操作が与えられると、生徒は形状に正しく名前を付け、指定された位置(上、下、横、前、後ろ、隣)にオブジェクトを配置します。このスキルは1評価されます(回目位・2、3位と4番目の9週間を)。

### 2次元形状の識別(KG 19)

学生は、2次元形状を識別し、サイズや位置の配置に関係なく、円、長方形、正方形、三角形、六角形の名前を付けることができます。このスキルは1評価されます(回目位・2、3位と4番目の9週間を)。

### 三次元形状の識別(KG 19)

学生は、三次元形状を識別し、配置に関係なく、立方体、円錐、円柱、球として名前を付けることができます。このスキルは位評価されます、3・2位と4番目の9週間を。

### 2次元形状の説明と比較(KG 21)

生徒は、形状の辺と頂点(角)の数を説明することもできます。このスキルは1評価されます(回目位・2、3位と4番目の9週間を)。

### 3次元形状の説明と比較(KG 21)

生徒は、面、頂点、エッジを識別し、形状を積み重ねたり丸めたりできるかどうかを確認することで、3D形状を説明できるようになります。このスキルは位評価されます、3・2位と4番目の9週間を。

## 手書き & 社会科学

の分野には 手書き、社会学、科学/医療 技術、以下の尺度を用いて評価されます

:3=満足できる                      =改善が必要である2 1=不満足

### 手書き

のファインモータースキル

の学生は、ライティングツールを使用できるようになりますそれは、親指、インデックスフィンガー、およびミドルフィンガーの先端の間に正しく保持されます(手全体をつかむのではなく)。単純な形状から複雑な輪郭に進む写真をカットします。文字または数字のシーケンスを正しくコピーできる。手の中の小さな物体を操作します。このスキルは1評価されます(回目位・2、3位と4番目の9週間を)。

鉛筆グリップ

生徒は適切なグリップを使用して鉛筆を正しく保持します。このスキルは1評価されます(回目位・2、3位と4番目の9週間を)。

文字の形成

生徒は、明示的な手書きの指示に基づいた適切な形成を使用して、正しく文字を書きます。このスキルは位評価されます、3・2位と4番目の9週間を。

ライン上の位置の文字は、

学生がライン上で正しく文字を配置します。このスキルは、3評価されます(目目にと4日目と週9週)。

### 社会科学

学生は、グループ全体、小グループ、そして独立して、さまざまな活動に正しく参加します。例としては、テクノロジーを正しく使用すること、社会科、科学、健康、体育の活動に最大限に参加することが含まれます。これらのスキルは1評価されます(回目位・2、3位と4番目の9週間を)。

### 社会的感情学習(SEL)と行動: 成功のための習慣

の領域 成功のためのSEL & 行動習慣 は、それぞれ第1評価される<sup>1</sup>、第2、3<sup>第</sup>および4<sup>番目</sup>の以下のスケールを使用し  
て9週に:4

=常に3 =通常2 =時々 1 =まれに

受け入れません Rのresponsibilityを

生徒は自分の行動、言葉、選択に対して責任を負います。たとえば、規則に従わなかったり、規則に違反したりした場合、他人を非難したり、教師に話しかけたり、主張したり、目を転がしたりすることなく、それを行ったことを認めます。混乱した場合は、それを片付けます。学生は適切なときに「ごめんなさい」と言います。

自己および他者への敬意を示す

生徒は学校内のすべての大人と仲間を尊重します。これには、学校に適した言語、ジェスチャーの使用、および指示に従うことが含まれます。他人に親切にし、周囲の人の財産と空間を尊重します。

注意深く聞く

生徒は、指示を与えられたり、物語を読んだり、他の人に話しかけられたりすると、静かなアイコンタクトなどの良い聞き取り行動を示します。

授業と課題

学生は、タイムリーに仕事を完了するとき、きちんと注意深くなります。たとえば、時間をかけて正しくカットしたり、線に色を付けたり、最高の手書きで書いたりします。

他の人とうまく協力して遊ぶ

生徒は他の人と仲良くなります(交代で、大げさではなく、共有します)。生徒は、過度に話したり遊んだりしてクラスメートを不適切に邪魔することなく作業し、グループ活動に参加する必要があります。

自制心を示す

生徒は手と足を自分自身に保ちます。特定の状況に適した音声レベルを使用します。建物または教室の指定された場所にとどまり、感情を表現するために適切な行動を選択します。

環境の相互作用

生徒は学習環境を整然と保ちます。生徒は、意図的に資料を損傷することなく、個人用および教室用の備品の世話をします。アクティビティやセンターが完了したら、生徒はクレヨン、鉛筆、はさみ、接着剤、ペンキなどを片付けて片付けます。

たどり Rのulesを、R は、

学生がまず 教室、遊び場、学校の設定のために確立された規則、期待、およびルーチンに従いoutines。